

変わり行くもの、変わらないもの。川越の今を集めました。



# 川越スタイル

[ KAWAGOE STYLE ]

## 川越のすべて。

住みたくなる街  
川越の魅力を  
完全ガイド!

我ら川越人「櫻井淳子／スネオヘア」

テーマ別、川越散策のスヌメ

若き力が情熱を生む気鋭店

KAWAGOE NEW GENERATION

歴史と伝統麗る、川越の見所

小江戸へ行くこう！

決定！川越名物はこれだ！

ほっとひと息、喫茶の時間

川越には絶対に外さない名店がある

おさえておきたい、絶品食事処



オンリーワンの魅力を伝えたい

# 川越を世界へ発信！ 「川越style倶楽部」

川越に住む人々は川越を愛している。

その愛が集結して新たな力となり、

川越の未来さえも変えようとしている団体がここにある。

写真=阿部栄一郎、大塚七恵、岡本あゆみ、深澤慎平  
文=堀田成敏、松井多美子、編集部



上) 株式会社ひびきの経営企画室長 小倉淳一さんが日本の先生。下) ニューヨークでのイベントの様子がパネルに

酒造りから  
川越を盛り上げる！

埼玉や川越を  
もっと知ってもらいたい

川越ならではの  
美味をお試しあれ！



Key Person  
03

関根桐材店  
関根紀明さん

老舗桐材店の四代目。日本の伝統的工芸品としての「桐」を守る一方、現代のライフスタイルに合わせた「桐」の新たな利用の可能性を研究、実践を進めている。



Key Person  
02

小江戸鏡山酒造  
五十嵐昭洋さん

飯粒「五十嵐酒造」の次男として生まれ、川越の地酒「鏡山」の復活に携わる。かつて車の営業時代に培ったモノを売り出すセンスとユーモアで「鏡山」の未来を担うキーマン。



Key Person  
01

COEDOブルワリー  
朝霧重治さん

(株)協同酒造 COEDOブルワリー代表取締役社長。愛車のPEUGEOT 50BSWの如くその復讐なフットワークで月に一度は海外視察へ。日本のビールを宣伝しつつ見聞を広める。

## 若き川越人が 川越を盛り上げる

この日の川越スタイル倶楽部の会合は、週目に第4回目の試験が行われた「小江戸川越検定」の勉強会。参考書を片手に、熱心に取り組むメンバーから川越愛が伝わってきた。

川越の新しい魅力を発信するため川越を中心に活躍する若手経営者やクリエイターが集結した。しかし地元で活動していても、内輪だけで留まりがち。そこで視点を変え、まずは世界へ川越を発信することに標準を合わせた。

「川越は世界に通用する街」。その確信が、皆を突き動かした。

07年秋、「小江戸川越と歌麿の世界 in ニューヨーク」と題し、世界的情報発信地ニューヨークでイベントを挙げる。川越生誕説のある浮世絵作家・喜多川歌麿の美人画の世界を表現した日本舞踊や、料理記者・岸朝子さんによる江戸の食文化トークショー、創作和菓子の実演などを通して川越をPRした。2年後、その活動が実を結び、ニューヨークタイムズ紙で紹介されたのだ。

「川越にはまだ埋もれた魅力がある。川越スタイル倶楽部はそれを分かりやすい言葉にし発信する、通訳のようない役割」と発起人である日疋好春さんは語ってくれた。

埼玉の魅力を  
川越から発信します

川越の魅力は  
オンラインワンです！

川越に来た人を  
笑顔にしたい！



Key Person  
06

スガ人形店  
須賀栄治さん

次々飛び出す冗談と人好きのする笑顔で、人形店を切り盛りする三代目。人を喜ばせることと、地元川越をこよなく「愛する川越style倶楽部」のムードメーカー的ポジション。



Key Person  
05

株式会社 ひびき  
日疋好春さん

「川越style倶楽部」発起人。社長を務める(株)ひびきでは埼玉を中心に19店舗の飲食店やテイクアウト専門店を展開。キーワードは「『人に良い物』と書いて『食べ物』です」。



Key Person  
04

弓削多醤油  
弓削多洋一さん

大正12年に創業された弓削多醤油の四代目。「醤油は、食品として安心して口に入れられ、且つ調味料として無くなくては意味がない」という信念をもち、醤油作りに取り組む。